

コミュニティ・スクール通信 NO2

7月23日で一学期が終了となります。今学期も、地域の皆様に様々な教育活動を支えていただきました。ありがとうございました。

読み聞かせボランティア ぽっかぽかさんによる読み聞かせ



今年度も、朝の10分間読書を全校で(子どもたちも教職員も)行っています。そして、月に1回、地域の読み聞かせ ぽっかぽかさんによる読み聞かせ活動を行っています。また、4月当初は、入学したばかりで、まだ自分で本を読むことが難しい1年生の教室に毎朝入って、読み聞かせをしていただきました。本当にありがとうございました。

子どもたちは、自分で本を読むことで自分の心をどんと耕しています。そして、ぽっかぽかさんによる読み聞かせの時間は、子どもたちにとってとても楽しい時間になっています。様々な本にふれるよさを感じています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

また、PTAの皆さんにも月に1回、読み聞かせをしていただいています。朝のお忙しい時間に、協力をしていただいていることに感謝いたします。ありがとうございます。

今年度も、子どもたちの読書活動が一步步進んでいく中で、一人ひとりの心が成長していくことを願っています。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

みどり市さんとの田植え

5年生が、みどり市さんにお世話に教えていただきながら、田植えをしました。子どもたちは、素足で田んぼに入り、一列に並んで黙々と苗を植えていました。



地域回覧

ふれあい教室

今年度のふれあい教室(4年生から6年生が参加)は、「華道」「藤手芸・寒天料理」「英語」「将棋」「縄文」「布ぞうり」「手話」「お守り袋」「ウクレレ」の 9 講座でスタートしています。そして、今年度も、地域の方に講師をお願いして実施しています。子どもたちは、ふれあい教室をたいへん楽しみにしており、ふれあい教室がある日には「今日は、ふれあい教室だね。」という声が聞かれます。貴重な経験をさせていただいていることに感謝いたします。



【6年生の感想】

布草履は、上下、上下と編んでいくのですが、まちがえないようにするのが難しいです。でも、きれいに編めた時には、とてもうれしく思います。

6年生 アンギン体験



小葉一夫さんに教えていただきながら、6年生が縄文科の学習でアンギン体験をしました。

【子どもたちの感想】

- 糸が絡まったり、麻ひもがねじれたりして何回もやり直してすごく難しかった。
- 思ったよりいい作品ができたし、自分だけのコースターができてすごくうれしかった。
- 最初は、編み方を覚えるのに必死だったけど、途中からは黙々と集中して編めた。
- アンギン編みは、はじめは簡単そうだったけど、やってみると難しかったし疲れた。縄文人の人たちは、よく大きな服をつくってすごいと思った。

引き続き、☆よねっこ見守り隊募集☆学校応援団募集中 (できる時に やれる人が やれることを)

前回の便りで学校に連絡をしてくださった地域の皆様、ありがとうございます。引き続き、募集していますので、学校までお知らせください。